

# 公共

## 【はじめに】

「公共」は、「公民科」の新しい科目です。新設の背景には、選挙権・成年年齢引下げがあります。社会形成に主体的に参画することが高校在学中に必要となるのです。「公共」はその下準備として、現代社会の諸課題を根本的・立体的にとらえ、考察し、選択や判断するための基礎知識を習得し「見方・考え方」を養い、活用できることを目指します。そのために古今東西の「思想」や先人からの「文化」を学び、思考ツールの基本形や考える「タネ」を学んでいきます。そして「自分」なりの「見方・考え方」を深めましょう。資料を読み取り、自分で合理的に解釈、表現ができること。さらに自分で問題を設定して、資料を集め追究する力をつけることなど自分で取組むこともとめられます。3年次「政治・経済」に比べ、より根本的で基本となる内容を学びます。正解のない現実問題を多角的・立体的に考え、そもそもの大本がつかめるように授業展開してゆきます。みんなと共に学ぶ中で人間社会の本質をつかみましょう。

## 【授業を受けるにあたって】

予習：授業に先立って教科書を読んでおく、資料集もQRコードの豊富なものを採用しています。見ておくといいでしょう。

復習：授業で配布される「プリント」類を授業中にしっかり作りこみ、ポイントをつかんでおきましょう。

授業を受けるにあたって：自分の力で授業に集中できますか。また新課程では、レポートなど提出物が学習上も「評価」資料としても非常に重くなります。くれぐれも忘れてたり、未提出にならないでください。なお授業プリントが配布されます。なくさないように。

## 【観点別評価の方法】

### ○知識・技能の習得（体系化、汎用性）

主に定期考査等によって判断します。

### ○思考力・判断力・表現力の育成（思考力、判断力、表現力）

主に定期考査、論述、教科書の内容をふまえた受け答え、教師の質問に対する応答等によって判断します。

### ○主体的に学習に取り組む態度（実践力、協働力）

主に授業態度、レポート等への取組・完成度、教師の質問に対する応答、参加状況等によって判断します。

## 【教材】

教科書：「高等学校 公共」清水書院（新教科「公共」は、教科書によって指導要領の具体化に大きな差があります。この教科書は「思想」なども詳しく、高度な内容です）

副教材：「クローズアップ 公共 2022」第一学習社（QRコードの活用が最も充実し具体例も豊富です）